

【シラバスⅡ】令和8年度 評価規準

教科名 芸術		科目名 音楽Ⅰ		
時期・単元	内容のまとめ	知識・技能	思考・判断・表現等	主体的に学習に取り組む態度
前期期末まで	独唱テスト 劇音楽鑑賞及び挿入曲との関わり ヴォイスアンサンブル	原語の意味をこめて暗譜で歌う 挿入曲を歌唱する リズムを理解する	曲想を考え、強弱、フレーズなどを意識して表現する 使用されている楽曲を味わい理解する 曲のつくりを工夫し仲間と息の合ったアンサンブルを作る	発音、歌詞、音程など自分の特徴を理解し能動的に練習する 挿入曲に関心を持ち、鑑賞する 自分の分担をできるように取り組む
後期中間まで	合唱 合奏 独唱テスト 鑑賞名曲及びテスト	合唱録音に協力する ミュージックベル 分担の理解表現、グループ発表に貢献する 原語の意味をこめて暗譜で歌う 鑑賞名曲を覚える	練習過程の工夫・改善 楽譜を正しく読む 強弱、フレーズなど曲想等を意識して表現する 曲想等を考え表現する 鑑賞名曲の特徴を覚える	練習の準備 練習の準備 メンバーとの協調性 能動的に練習する Youtubeなどを活用し鑑賞する
後期期末まで	日本音楽史 合奏 音楽祭発表	歴史の流れと特徴ある音楽のジャンルを覚える ミュージックベル 分担の理解表現、グループ発表に貢献する 音楽祭で演奏する曲を完璧に理解する	雅楽、狂言、歌舞伎などを鑑賞し日本の伝統音楽を理解する 曲のつくりを工夫し、仲間と息の合ったアンサンブルを作る 音楽祭で演奏発表する	自ら日本の伝統音楽にふれる機会を作る。 メンバーとの協調性 音楽祭の演奏に協力、貢献する
主な評価方法		楽典・鑑賞テスト 30% 実技発表 50% 鑑賞のレポート 20%	実技テスト 80% 創作レポート 20%	出席態度 70% 行動観察 10% 相互評価 10% プリント記述 10%
その他				